(四) レンジ符号

レンジ符号（次のフレームで使用するレンジ番号を表す三桁の二進数字とする。以下同じ。）のフレームへの書き込みは、最下位の桁から行うものとする。

(五) レンジ符号の冗長ビット

レンジ符号の冗長ビットは、別図第二号の回路によって生成するものとする。

3 音声信号の符号の割当て

(一) レンジ符号

フレーム行列におけるレンジ符号の割当ては、次の表の上欄の区分に従い、下欄に掲げるとおりとする。

レンジ符号	フレーム行列における割当て
第一音声チャネルのレンジ符号	第二列の第一行から第三行まで
第二音声チャネルのレンジ符号	第二列の第九行から第十一行まで
第三音声チャネルのレンジ符号	第二列の第十七行から第十九行まで
第四音声チャネルのレンジ符号	第二列の第二十五行から第二十七行まで

(二) レンジ符号の冗長ビット

フレーム行列におけるレンジ符号の冗長ビットの割当ては、次の表の上欄の区分に従い、下欄に掲げるとおりとする。

レンジ符号の冗長ビット	フレーム行列における割当て
第一音声チャネルのレンジ符号の冗長ビット	第二列の第四行から第七行まで
第二音声チャネルのレンジ符号の冗長ビット	第二列の第十二行から第十五行まで
第三音声チャネルのレンジ符号の冗長ビット	第二列の第二十行から第二十三行まで
第四音声チャネルのレンジ符号の冗長ビット	第二列の第二十八行から第三十一行まで

(三) 音声標本語

ア フレーム行列における音声標本語の割当ては、標本化周波数が三二kHzである場合にあっては、次の表の上欄の区分に従い、下欄に掲げるとおりとする。

音声標本語	フレーム行列における割当て
第一音声チャネルの音声標本語	各行の第三列から第十二列まで
第二音声チャネルの音声標本語	各行の第十三列から第二十二列まで
第三音声チャネルの音声標本語	各行の第二十三列から第三十二列まで
第四音声チャネルの音声標本語	各行の第三十三列から第四十二列まで

イ フレーム行列における音声標本語の割当ては、標本化周波数が四八kHzである場合にあっては、次の表の上欄の区分に従い、下欄に掲げるとおりとする。

音声標本語	フレーム行列における割当て
第一音声チャネルの音声標本語	奇数行の第三列から第十八列まで及び第三十五列から第五十列まで並びに偶数行の第十九列から第三十四列まで
第二音声チャネルの音声標本語	奇数行の第十九列から第三十四列まで並びに偶数行の第三列から第十八列まで及び第三十五列から第五十列まで

三 データパケットの送出手順

1 データチャネルモード

データチャネルは、別表第一号の左欄の区分に従い、右欄に掲げるデータチャネルモード（フレーム行列におけるデータチャネルの割当ての状態をいう。以下同じ。）を取るものとする。

2 データチャネルの割当て

フレーム行列におけるデータチャネルの割当ては、別表第二号の左欄の区分に従い、右欄に掲げるとおりとする。

3 ヘッダ部の構成及び送出手順

ヘッダ部の構成及び送出手順は、別表第三号に示すとおりとする。

4 データパケットの配列

データチャネルにおけるデータパケットの配列は、別図第三号に示すとおりとする。

四 フレーム行列の制御手順

1 制御符号

(一) 標本化周波数

フレーム行列の第十七行第一列の値は、標本化周波数を三二kHzとする場合にあっては「〇」、標本化周波数を四八kHzとする場合にあっては「一」とする。

(二) 第一音声チャネル及び第二音声チャネルの使用形態

フレーム行列の第一列の第十八行及び第十九行の値は、次の表の上欄の区分に従い、下欄に掲げるとおりとする。

区　分	フレーム行列の第一列の第十八行及び第十九行の値（読み出し順）
標準テレビジョン放送及び第二音声チャネルによる標準テレビジョン音声多重放送（ステレオホニック放送に限る。）	〇〇
標準テレビジョン放送	一〇
標準テレビジョン放送及び第二音声チャネルによる標準テレビジョン音声多重放送（ステレオホニック放送を除く。）	〇一
第一音声チャネル及び第二音声チャネルを使用しない場合	一一